

- ▶ 喜びの叙勲・表彰 — 2・3
- ▶ みんなで考えよう住居表示 — 4・5
- ▶ 介護保険講演会 — 6
- ▶ 税に関する作文 — 7
- ▶ 市民のページ — 8・9
- ▶ スポットNEWS — 10・11
- ▶ お知らせ・インフォメーション — 12・13



十日町織物工業協同組合による「表参道・散歩着コーディネートコンテスト」が11月1日(日)、原宿・表参道新湯館ネスパスで開かれました。全国からの応募者の中から一次審査を通過した21人が散歩着を使った独創的な着こなしを発表、最優秀賞と2つの優秀賞が決まりました。

審査に先立ち、様々なファッションの若者であふれる表参道で撮影会が行われ、新感覚の散歩着の着こなしはひとときわ目を引いていました。また、同会場で10月31日(土)～11月6日(金)まで新作発表会も行われ、大勢の人たちが訪れました。

PR!
 東京で
衣・食・ぬくもり
 とよかまちな

新潟の豊かな自然や多彩な文化など、様々な魅力を首都圏にアピールする「ニューにいがたの祭典 HOT WAVE NIIGATA '98」が、10月30日(金)～11月1日(日)まで東京ドームで開かれ、約30万人が訪れました。

十日町市からは大好き十日町会、クロス10、民間業者、広域事務組合が参加。繭の会の「きものショー」、「えちご妻有郷秘湯塾」や「越後妻有8万人ステキ発見」の紹介、みそ漬やそばなどの地場産品の販売などを通して首都圏の皆さんに十日町の魅力をPRしました。

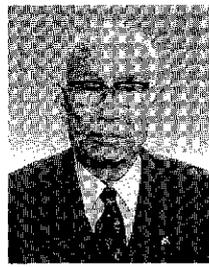


喜びの叙勲・表彰

11月3日(文化の日)に秋の叙勲が発表されました。また、国・県でもそれぞれの分野で活躍された方々の表彰や感謝状贈呈が行われました。晴れの栄誉に輝かれた皆さん、おめでとございます。

勲五等双光旭日章

(産業功労)



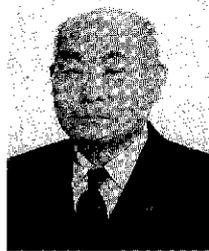
馬場文平さん
(高田町5・78歳)

馬場さんは、昭和28年4月に十日町砂利合資会社を創業し、代表社員に就任。平成6年4月には十日町砂利㈱に改組・改称し、代表取締役会長に就任。現在に至っています。

商工会議所では昭和52年4月に常議員に就任し、57年3月副会頭に、さらに平成7年3月から現在に至るまで常議員として会頭を補佐し、産業界の振興発展に貢献されました。また、関係団体の経歴では、昭和41年3月に十日町砂利採取販売協同組合代表理事に就任、46年6月から平成8年5月まで(株)新潟県砂利砕石協会理事を務め、砂利採取販売業界の地位の向上と組合運営の発展に尽力しました。さらに、県砂利ダンブ協会会長、関東ダンブカー協会副会長、(株)全国ダンブカー協会会長

などを歴任し、交通事故撲滅のために尽力されています。

精神保健福祉功労で 厚生大臣表彰



佐藤一男さん
(新光寺・72歳)

佐藤さんは、昭和48年に十日町市家族会に入会以来、精神障害者の社会復帰のため積極的に活動。昭和56年小規模作業所「なかさわ作業所」の設立に尽力しました。さらに昭和59年から2年間、十日町市家族会副会長を務め、61年からは会長に就任。以来家族会の活動を盛り上げ、その指導力を発揮されています。

また、平成4年には新潟県家族会連合会長に就任し、同年健康づくり県民大会で同会が団体表彰を受けるまでに貢献。さらに現在全国精神障害者連合会理事として、その活動の輪を広げ、活動の啓発と普及に努めています。

食品衛生功労で

厚生大臣表彰



酒井通一さん
(本町2・60歳)

酒井さんは、昭和36年7月に食品衛生指導員の委嘱を受け、積極的な指導活動を展開。この間、53年4月からは十日町食品衛生協会理事を、59年4月から平成2年3月まで十日町食品衛生協会指導員協議会会長を歴任しました。さらに平成2年4月から6年3月まで新潟県食品衛生協会十日町分会会長、6年4月からは新潟県食品衛生協会十日町支部長を務めています。

地域食品衛生のリーダーとして、酒井さんは食品衛生行政に積極的に協力し、業界の指導や食品衛生協会組織の強化や事業推進に尽力し、食品衛生の向上に多大な貢献をしました。

産業功労で

通商産業大臣表彰



根津昭一さん
(学校町1・71歳)

根津さんは、昭和27年4月に根啓織物㈱取締役就任、同46年8月に代表

9個人・1団体に

文化協会表彰

第4回十日町市文化協会連合会文化祭が11月3日、クロス10で開催され、地域の芸術・文化の向上に貢献された9個人・1団体が表彰されました。受賞者は(敬称略)次のとおりです。

■須藤正男(昭和町2・78歳)

長年にわたり、地域歌謡界のアマチュア歌手として活躍し、斬界の発展と向上に尽力した功績です。

■山田桂(水口・70歳)

長年にわたり、市指定文化財「新保広大寺節」保存会長として、その保存・伝承に尽力した功績です。

■前田和男(北新田3・68歳)

刀剣鑑識の専門家として、日本刀常設展示館「星と森の詩美術館」の展示・管理に尽力した功績です。

■二瓶哲夫(昭和町4・64歳)

長年にわたり、和太鼓の修行に励み、各種行事において活躍し、斬界の発展と向上に尽力した功績です。

■関口正男(春日町・53歳)

長年にわたり、各種民謡大会で数多くの入賞を果たし、地域民謡界の発展と向上に尽力した功績です。

■福崎礼子(田麦・41歳)

紙粘土細工という特殊な美術作品の制作を通して、独特な美の世界を築き上げた功績です。

■関口昇(芸名・桂歌助 市内駅通り出身・神奈川県横浜市・36歳)

郷土出身の落語家として、初の真打

《緊急雇用安定地域》に指定

基幹産業の織物業など地域内に不況業種が多数あり、雇用情勢が急速に悪化しているため、失業の予防及び再就職促進の措置を講ずる地域として11月5日に当市と北海道室蘭市が「緊急雇用安定地域」に指定されました。

当地域の経済は、織物販売額の急激な下落をはじめとして、建設業、商業などほぼ全業種が売上げ減となっており、これに伴い新規求人的大幅な落ち込みや企業整理による離職者も多くみられる状況にあります。また、ハローワーク管内の常用有効求人倍率も、4月から9月の平均で0.41倍と昨年度同期の半分以下となっているなど厳しい経済・雇用状況が続いています。

これまでに、市では6月に「緊急経済対策本部」を設置し、緊急融資制度の創設や公共事業の早期発注などの対策を講じてきましたが、今回の指定に伴う雇用調整助成金などの活用により、失業の予防や雇用の促進・拡大が図られることが期待されます。

〈指定に伴う施策の概要〉

①雇用調整助成金の全業種支給

労使間の協定に基づいて休業等を行い、休業手当もしくは賃金を支払った事業主に、賃金の一部が助成されます。

②特定求職者雇用開発助成金の支給

市内の離職者（45歳以上65歳未満）を公共職業安定所の紹介により継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して、賃金の一部が助成されます。

③雇用保険の個別延長給付

市内の適用事業所の40歳以上の離職者に対して所定給付日数（最高3百日）を越えた基本手当の支給（60日を限度）があります。

※事業所説明会は、毎週金曜日午後2時からハローワークで開催されます。詳細はハローワーク十日町（☎57-2407）へ。

取締役社長に就任し、現在に至っています。また、関係団体の経歴としては昭和36年5月から38年5月の2年間、織物工業協同組合の監事、38年5月から現在に至るまで同組合理事を務めました。その間62年9月から平成3年5月まで副理事長を務めるなど、多くの要職を歴任されました。

伝統工芸分野では紬・緋・紺・緋・紺の代表者として伝統工芸品の技術・技法を継承し、その向上に努めるとともに、昭和58年に認定制度が創設されると第1回目の認定を受け、産地伝統工芸士会の初代会長に就任しました。



岡村喜市さん
(本町7-2・66歳)

教育功勞で 文部大臣から感謝状

東京国際フォーラムを会場に行われた全国連合小学校校長会の席上、教育功勞者として岡村さんが文部大臣からの感謝状を受けました。

岡村さんは、昭和27年に十日町高校を卒業。その後、湯沢町立三國小学校、下条小学校、新潟市立坂井輪小学校長を歴任しました。また、下越教育事務所指導主事、義務教育課管理主事を歴任し、41年間学校教育に携わりました。さらに定年後も十日町高校の全日

制・定時制の書道講師として教育に携わる一方、保護司として更生活動にも尽力されました。

現在岡村さんは、十日町書道協会会長、毎日書道展会員、県書道協会参事など、書道界の指導的立場にあります。

統計功勞で

通商産業大臣表彰

この大臣表彰は、国が行う各種統計調査に積極的に協力し、その功績があった団体や事業所などに贈られるものです。

- ※十日町市（商業統計調査）
- ※樹イイキ（工業統計調査）
- ※紺商㈱（商業統計調査）
- また、宮澤敏雄さん（紺商㈱）が通商産業大臣官房調査統計部長表彰を受けます。

ち昇進が決まり、落語界において活躍を続けている功績です。

■(故)根津高明

長年にわたり、楽器演奏を通して戦後の荒廃の中、市民に明るい夢と希望を与えてきた功績です。

■(故)山川幹雄

長年にわたり、アコーディオンの演奏などで地域の音楽活動の発展と向上に尽力した功績です。

■北越保育園

長年にわたり、園児たちの鼓笛隊を指導し、その演奏により地域に楽しみと潤いをもたらしてきた功績です。

世界女子レスリング

選手権で大活躍

10月8日(火)～10日(木)、ポーランド・ボズナニで「女子レスリング世界選手権」が開催され、塩ノ又の黄花レスリング道場で練習を積んだ日本選手(敬称略)が次の成績を納めました。

- 46 kg級 2位 池田美憂(日本パンサーズ)
 - 51 kg級 優勝 篠村敦子(福岡大学)
 - 56 kg級 7位 清水真理子(埼玉栄高校)
 - 62 kg級 7位 鈴木亜里(日本大学)
 - 68 kg級 10位 住谷礼子(東洋大学)
 - 75 kg級 優勝 浜口京子(浜口ジム)
- ※団体の部 準優勝

私たちが日常生活を送るうえで欠かすことのできない住居表示。しかし一般的に市内では、住所を表すときに土地の所在(地番)と行政区(町内名)という二通りの方法が使われています。中には同じ住所に三つの呼び方を使っている場合もあります。このため市民の皆さんからは「住所がいくつもあるようで分かりにくい」「場所の特定を迅速に行える方法はないだろうか」といった意見や要望が出されています。住居表示はどうあるべきか、十日町市では直接影響を受ける多くの皆さんとともに、問題の所在を確認し、解決方法を探っていきたくと思っています。

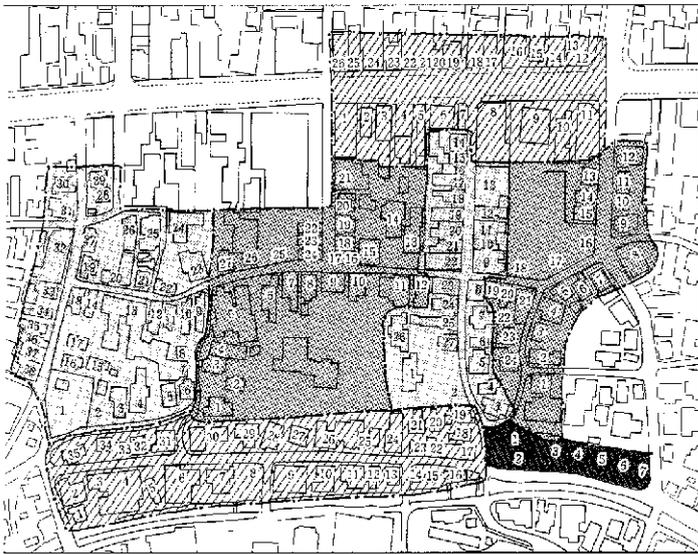
住

居

住居表示問題とは

十日町市内では現在、一般的に二通りの住居表示が使われています。一つは地番というもの

〈道路方式〉 (行政区割)



表

住んでいるのに使いつらい。だから

みんなまで考えよう。

示

をそのまま住所にしたもの。「東甲〇×番地」などと呼ばれるものです。もう一つは行政区画の町名で「本町〇丁目」などとい

う表し方です。

中には行政区画の町名変更などが行われた所もあり、そうした地区では三つの呼び方が使われています。例えば「島」「住吉町」「高田町3丁目」などと呼ばれる場所がそれにあたります。ところで皆さんは地番と住所、住居表示の違いをご存知ですか。それぞれ、地番は土地の番号。住所は生活の本拠としてその人が住んでいるところ。住居一人の住んでいる場所(家)・住まい(三省堂新明解国語辞典より引用)。という意味を持ちます。つまり、住居表示問題とは、地番とは別に住居の表示を分かりやすく表そうということなのです。

住居表示の歴史

現在使われている「番地」はもともと「地番」と呼ばれていました。この地番が制定されたのは、明治4年のことです。その主な目的は、土地からの徴税を行う際に、その所有者と所在を特定するための符号として付けられたのです。実は、明治以来使い続けてきたこの地番が、現在の分かりにくい住居表示の原因の一つになっています。

明治時代、十日町の中心部では町役場を中心に一帯を放射状に分割し、それぞれの区画に「子・丑・寅」という十二支の名前で地番を割り当てていきました。当時の町役場は現在の本町2丁目、新潟県信用組合の位置にあったことから、ここを中心に信濃川方面に直線を引き、時計回りに十二支が割り当てられています。その地番がそのまま住居表示として使用され、現在に至っているのです。

地番は本来、土地の権利を明確にするために付けられた財産

番号なのですが、現在のように土地の売買が頻繁に行われるようになると、地番Ⅱ住居表示という方法には多少の問題点が発生します。例えば一つの地番に複数の建造物がある場合などが想像いただけるでしょう。そのため、地番だけでは住居を特定することが難しいということが往々にして起こりうるのです。

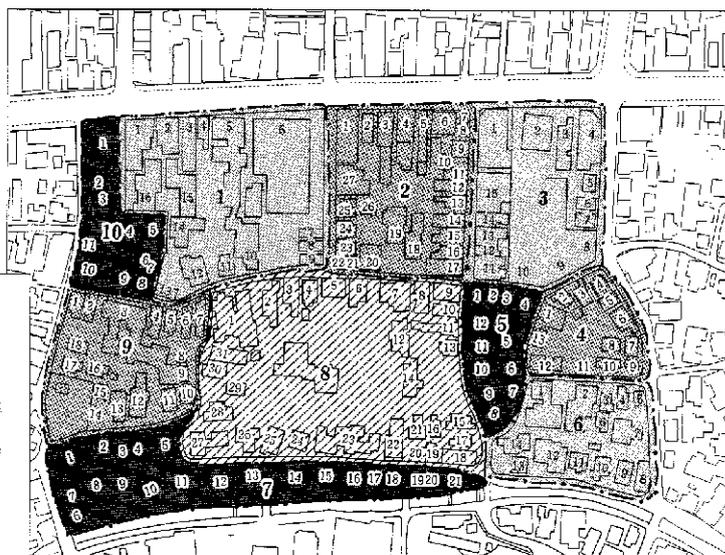
様々な住居表示

経済発展に伴い土地の売買が盛んになるにつれ、地番はさらに混乱しはじめました。

例えば10番地が売られ、「10番地1」「10番地2」という「枝番」ができてしまったり、9番地の人が10番地を買った場合は、10番地が欠番となり、9番地から11番地へ「飛び番」となってしまうといったことも起きました。

住居表示の考え方は、不動産である土地とは別に切り離し、建物に番号を付け、一定の基準に沿って分かりやすくすることです。アメリカやヨーロッパでは住居表示に道路と建物に番号を付ける「ハウスナンバー制」が採用されています。この方法ではそれぞれの住所が整然と明確に表されているため、初めて訪れた人でも迷うことはありません。道路と建物に番号を付け

〈街区方式〉



るとしても、土地の番号は変えないので土地の面積が増減が生じるとか、国土調査が終わらなければ実施できないということはありません。

また日本では、町内の区割りや「街区方式」と「道路方式」の二通りの方法で実施しています。現状では「街区方式」がほとんどで、「道路方式」は数件しかみられないようです。

十日町市にふさわしい住居表示はどちらかを含め市民にも来訪者にも分かりやすい住居表示の実現を、ともに考えましょう。

住居表示シンポジウム開催

とき 11月21日(土) 午後1時(開場)～午後5時
とる クロス10 (大ホール)

第1部 講演会 (午後1時15分～午後3時)

- ▶ 水内俊雄先生 (大阪市立大学助教授)
都市問題や住宅問題の歴史や現状分析を手がけ、インターネット講座を開講中
- ▶ 桑子敏雄先生 (東京工業大学大学院教授)
著書も多数出版され、現在は雑誌「SINRA」(新潮社)にエッセイを掲載中

第2部 パネルディスカッション (午後3時15分～)

- ▶ パネラー

十日町郵便局局长	高田 幸一さん
十日町警察署地域課長	入山 隆さん
十日町地域消防本部警防課長補佐	根津 征吉さん
十日町郷土史家	佐野 良吉さん
㈱十日町青年会議所理事長	吉田 之人さん
十日町市長	本田 欣二郎さん
- ▶ コーディネーター
㈱十日町青年会議所副理事長 庭野 茂美さん

住居表示 Q & A

- Q 住居表示後、本籍地はどうなりますか?
A 十日町市●●丁目△△番地(△△番地は従来と同じ)になります。
- Q 住居表示にともなう、各種届は必要ですか?
A 住民登録等の官公庁の台帳類は、それぞれ主管の所で書き替えることになります。
▶各種免許証は、本人の申請で新しい住居表示に書き替えることになります。▶不動産の登記簿の土地等の所在は登記所で新しいものを書き替えますが、所有者の住所は変更事由の発生の際、自分で直す必要があります。その際は市が無料で発行する証明書を添付することになります。▶法人は、代表理事等の住所欄の変更届(本社、本社及び主たる事務所＝2週間以内、支社等＝3週間以内)が必要。この証明書も市が無料発行します。名刺、封筒、看板類の住所は自分で直すことになります(実施時に資料を配布します)。

介護保険で わたしたちのまちの 福祉は どうなるの？

ちょっと気になる？
いいえ！
かなり！！
気になる
はなし
です。



講演会

平成12年4月から介護保険制度がスタートします。この制度は、今までの福祉制度とは全く変わるものです。私たちの暮らしにいったいどんな影響をもたらすのでしょうか。十日町地域介護保険共同化検討協議会（十日町市・川西町・津南町・中里村・松代町・松之山町で構成）では今回、介護保険をみんなで考えるための講演会を企画しました。事前の参加申込みは必要ありませんので、参加を希望される方は当日会場においでください。新しい制度をよりよい方向に進めるために、一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

11月27日（金）午後1時から
市民会館ホール

★基調講演 パートI（午後1時15分～）

『市町村は今、 何をしていかなければならないか』

厚生省介護保険制度施行準備室次長 神田 裕二氏

介護保険という新しい制度導入を前に、市町村はどう変わらなければならないのでしょうか。国が求める市町村像とは…。

★基調講演 パートII（午後2時～）

『介護保険 行政がやるべきこと、 住民がやるべきこと』

地方自治総合研究所政策研究部長 池田 省三氏

保険者となる市町村も、被保険者となる住民も不安がいつぱいの介護保険。行政と住民が一緒になって作り上げていかなければならないこの制度について、辛口なアドバイス？

★パネルディスカッション（午後3時～）

『介護保険なんでもQ&A』

- ◆パネラー 神田裕二氏/池田省三氏
- ◆コーディネーター 菅野弘子氏（福祉自治体ユニット事務局長）

壇上の3人と参加者との質疑応答コーナー。官民両方からの疑問点を分かりやすく説明していただきます。

- 主催 十日町地域介護保険共同化検討協議会
（十日町市・川西町・津南町・中里村・松代町・松之山町）
- 協賛 福祉自治体ユニット
- 後援 新潟県、十日町新聞社、十日町タイムス社、週報とかまち社、津南新聞社、ザ・ニュース、東頸新聞、新潟日報、毎日新聞新潟支局、朝日新聞新潟支局、NHK新潟放送局、TeNYテレビ新潟 他

※駐車場が限られていますので、なるべく相乗り等ご協力をお願いいたします。なお、講演会についての問い合わせは、健康福祉課介護保険担当（☎57-3111内線135）までお願いします。



中学生が考える

税に関する作文・標語



十日町納税貯蓄組合連合会(小林辰雄会長)、十日町市租税教育推進協議会(会長本田市長)、十日町税務署では、中学生を対象に、税に関する作文・標語を募集しました。これは将来の税の担い手となる中学生から、税の必要性や仕組みを知ってもらおうと毎年行っているものです。今年の応募点数は、作文の部が329点、標語の部が788点ありました。そのうち特に優秀だった皆さん(敬称略)をご紹介します。

作文の部

◆十日町税務署長賞

優秀賞 金澤実名子(中条中3年)

*原文を掲載

◆十日町市租税教育推進協議会長賞

最優秀賞 中村有紀(中条中3年)

優秀賞 阿部かな江(十中2年)

池田文隆(中条中3年)

林 恵美子(南中3年)

矢口夏海(南中3年)

宮澤敏之(南中3年)

齋木朝子(南中1年)

「わたしの夢

あなたの未来 税金で」

中村 恵(南中3年)

「幸せな

くらしのうらには 税がある」

◆十日町税務署長賞

優秀賞 山口真也(下条中3年)

「税金で

住みよい暮らしの 実現を」

庭野千絵(十中3年)

「税金で

国の明るさ 守ります」

波形 歩(中条中2年)

「税金を

しっかりと納めて よい未来」

長澤美穂(南中1年)

「税金おさめ

つくりあげよう 明るい社会」

柳 美香(吉田中3年)

「税金を

納めて生まれる 明るい社会」

福崎真崇(水沢中3年)

「税金は 住みよい社会を

つくるカギ」

◆十日町市租税教育推進協議会長賞

最優秀賞 半戸明日香(南中1年)

「生きている

あなたの税が この街で」

米持早苗(南中2年)

高橋 望(南中2年)

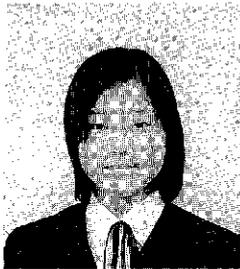
俵山明菜(南中2年)

上村やまめ(中条中3年)

高橋優介(十中3年)

未来へつながる

大黒柱の税金を



金澤実名子さん
(中条中3年)

私の税金に対しての疑問は、税金が本当に人々の役に立つようなことに使われるかということです。人々は税金のことを知っているようで、あまり知らないのかもしれない。

だからこんな疑問を持つことになり、やがて税金というものを批判するようになってしまいました。

最近消費税が前より2%も増えることになり、それには私も驚き不服を持ちました。きっと私のほかにもたくさん消費税を上げるといふことに、よい気を持たなかった人がいると思います。

けれど、その考えが間違っているのかもしれない。もし人々の税金でできた福祉施設がなかったら、自分たちの通る道がきちんと舗装されていなかったら、など、税金を納めなければ困ることが次々とてきます。その中でも私たちにとって一番困

ることは、学校のことです。税金を納めていなければ、私たちが勉強するための資料となる教科書がなく、そして教えてくれる先生もいなくなるのです。これでは勉強なんてできなくなるし、学校というもののある意味がなくなってしまう。学校に行かなくてもよくなり、友達と会うということがはなくなり、それは、今の自分には本当に困ることです。

だから税金というものはなくてはならないものなのです。

そして、私たちが後50年くらいいたったとき、働けずに困っているときに、今税金を納めているおかげで年金をもらうことができます。

今は税金を絶対に払わなくては行けなく、人々にとっては本当に重い荷物になっています。だけど今の自分たちの暮らしがあるのは、人々がしっかりと税金を納めてきてくれたからです。だから私たちも今しっかりと税金を納めることによって未来の自分たちの住み良い暮らしをつくるべきだと思います。今は何の気なしに生活していますが、深く考えてみると、本当に税金には感謝しなければいけないのかもしれない。

ですが最近「税金をムダに使っている」という話を聞きます。税金は人々が苦労し、国をよい方向に向かせようとして納めているものです。だからこれから先は、このような言葉が聞かれないようにしてほしいです。

日本という国を支える大黒柱の税金、これから先なくなるといふことはあまり考えられないでしょう。だけど今の自分たちの生活、未来の自分たちの生活を支える大黒柱のだから、それをくずさないように税金をしっかりと納めていくべきなのだと私は思います。

そして「世界一住みよい国日本」という言葉が似合う国になってほしいです。

標語の部

◆関東信越国税局長賞

優秀賞 中村有紀(中条中3年)

「支えてる

あなたの税が この国を」

佳作 田村 裕暢(下条中1年)

「税金で

ほくも一役 国づくり」

みんな、いきいき。

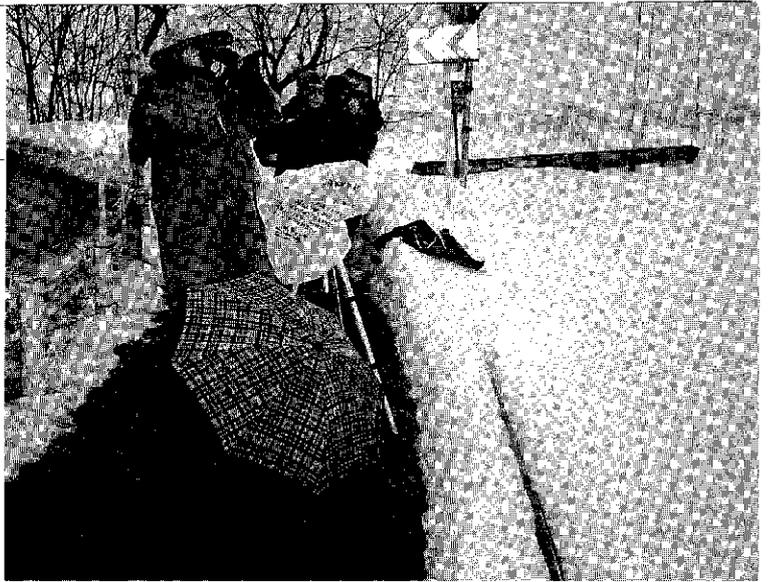
サークル交流録

PART 92

根っからの鳥好き、
自然大好きグループ。

●十日町野鳥の会●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。



1月15日の「ガン・カモ調査」

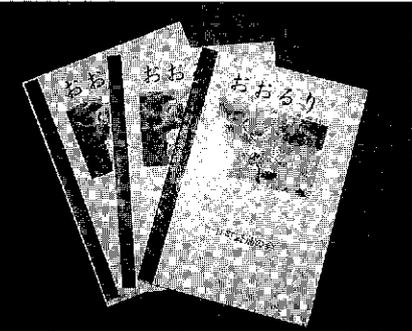
最初は5・6人の鳥好きが集まったグループでした。昭和45年、役所の声がかかり菅沼～大池で初めての探鳥会を行いました。この年、関口愛吉さんを初代会長に十日町野鳥の会が発足したのです。発会年は長岡の野鳥の会とほぼ同じ、歴史のある会です。系統だった探鳥会は50年からですが、この間47年には会の機関紙「おおり」の発行を年1回開始しました。しかし、58年第10集記念号で休刊。それが今年復刊しました。

会の事業は年15回程度の探鳥会の実施です。会が独自に行う探鳥会は少ないのですが愛護林校・愛鳥モデル校など学校関係、市町村社会教育課や公民館などが主催する探鳥

会に講師として協力をしています。また、県の依頼で毎年1月15日「ガン・カモ調査」を浅河原調整池と宮中の堰堤で行ったり、環境庁の依頼を受け、野鳥リストの作成を行ったりもしています。

活動が早朝ということもあり、お酒を飲む機会もありません。ただ、年に1回だけ「ガン・カモ調査」終了後、会長宅で新年会と総会を兼ねた親睦を行います。現在の会員は約40人。私たちの会は鳥のように自由にということでもないのですが、会則も会費もありません。純粋に鳥が好き・自然が好きという人たちの集まりです。

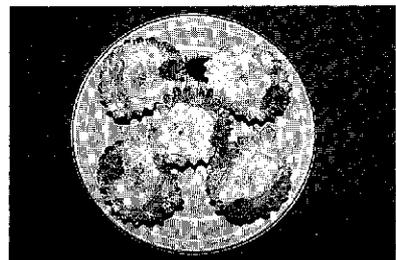
1回の探鳥会で見ることのできる鳥の数は30～50種類。昔は道楽などと言われましたが、今になってみればこんなにいい趣味はないと思います。道具といえば双眼鏡だけがかからず、人に迷惑をかけず、年齢・性別に関係なく、勝ち負けがありません。その上健康に良いときています。入会を希望される方は古沢昭三 (☎52-6520) へ。



復刊された
機関紙「おおり」

MENU 66

- 材料(5人分)
- 卵…5個
 - ゴボウ…300g
 - ニンジン…200g
 - パセリ…少々
 - サラダ油…大さじ2
 - 砂糖…大さじ1½
 - 塩…大さじ2、酒…大さじ1
 - コショウ…少々



きんぴらヒック

食卓に「もう一品」と思っただ時にいかがでしょうか。手早く簡単にできますよ。最近まで学校の給食室に勤めていましたが、子供たちにも好評のメニューでした。ぜひお試しください。

作り方

- ①ゴボウは約3cmの長さの細い干切りにして水にさらす。
- ②ニンジンも同じように切っておく。
- ③フライパンを熱してサラダ

油をひき、ゴボウがしなやかにになるまで先にいため、そのあとニンジンを加えてさらにいため、砂糖、塩、酒で味付けをして、きんぴらにする。

- ④目玉焼きホイールに冷ました②を入れ、卵をくすさないように割り入れる。
- ⑤④を5～8分ほど蒸し器で蒸す。

出来上がったら塩、コショウをふり、彩りにパセリをそえる。



井ロカズさん
(大黒沢2 ☎58-2748)

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

本気の本音

夫から妻へ・妻から夫へ
No. 32

妻 本当に波乱万丈の25年間でした。夫とは家が近所同士で中古車販売をしていた関係から、たまたま私が車を買うことになり付き合いが始まりました。実は押しかけ婿さんなんです。こんな苦労をしたにもかかわらず、現在こういうふう一緒にいられるという事は、強く引き合っている何かがあるんですね。来年の温泉旅行を楽しみにしています。



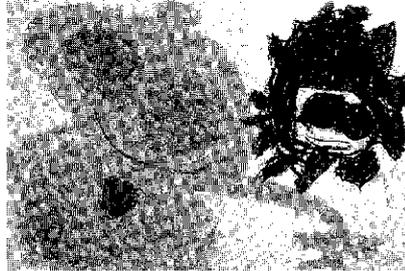
このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

力強い男の子4人とおじいちゃんおばあちゃんを含め8人家族と、市内ではめずらしい大家族の遠藤正平さん(寿町1)愛子さん(夫婦です)。

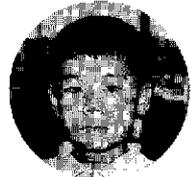
子供画廊

じょうずに描けたね!!

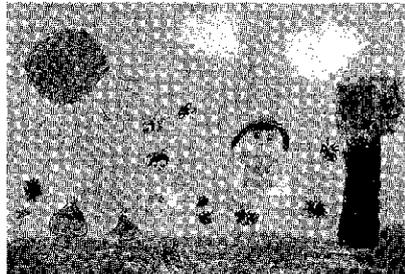
飛渡保育園 ①64



ウルトラマンガイアが怪獣とたたかっているところだよ。ほくは大きくなったら大工さんになって怪獣に壊されない家をつくるんだ。



阿部 篤史くん (5歳)



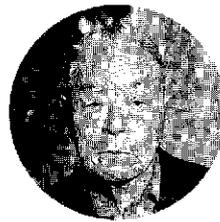
この前保育園の遠足で乗ひろいに行ったの。赤とんぼもたくさん飛んでいたよ。お田さんが作ってくれた栗ごはんがおいしかった。



波形 侑希ちゃん (6歳)

小貫に13人兄弟の12番目として生まれました。私は現在の飛二小にあった尋常小学校を卒業し、その後は中条の尋常高等小学校と現在の総合高校の前身である県立染織講習所で学びました。高等小学校時代は朝5時から片道3時間の徒歩通学をしました。日没の早い季節は真っ暗な山道を帰るため、母が提灯を手に村の入口で私を待っていてくれました。母の灯す一点の明りに心から安堵したものです。卒業して勤めた実家の機屋は2年後に倒産。次に働いた浅草の紙屋も経営者が夜逃げをし、19歳の私は一人で負債整理をこなしました。その後新天地を見つけるべく大阪に渡ったものの、到着して3日目にスリに全財産を奪われたのです。途方に暮れ今里という場末に迷い込んだ私

は、あまりの空腹からあるカフェに立ち寄ってカレーライスを一皿注文しました。無一文の私に代金を払うすべもなく、食べた後に店の奥さんに事情を話したところ「あなたをここで見逃したとしても、明日をも知れぬままでは何にもならぬ」と警察に突き出すどころか、寝場所と職探しの資金を貸してくれたのです。これが私にとって人生を左右する大きな出会いでした。人の温かな心に報いようと職探しを続け、1週間後に70倍の難関を突破して「蘇州洋行」という貿易会社に就職しました。その後は母の急逝を機に帰省し、以来農協人として働きながら、理事も15年間務め上げました。19歳で出会った恩人を今も忘れがたく、戦後に再び大阪を訪ねましたが、その店は戦禍の中で跡形もなくなっていました。人の恩情によって、人の人生は変わるものだとつくづく思います。



子の昔
そして今

No.104

庭野 静二さん (中条下町) 88歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

泳ぐ宝石錦鯉は まさに魚沼の至宝

10月17日(土)、クロス10で第29回中魚沼郡十日町市錦鯉品評会が開かれました。当日は台風の影響で、あいにくの雨模様となりましたが、会場には500人を越える人たちが訪れ、優雅に泳ぐ錦鯉に魅入っていました。出品レベルが全国クラスということもあり、観客の中には遠く九州や関西からかけつける常連さんもいます。十日町中魚沼地域は、国内最大の錦鯉産地、小千谷や山古志に近いこともあり、昔から錦鯉養殖が盛んに行われています。趣味で育てる人や養殖販売を通じて全国に名をはせる人など本会の出品者は様々ですが、今後も錦鯉生産を通じて当地域の顔を育てたいという思いは一つです。

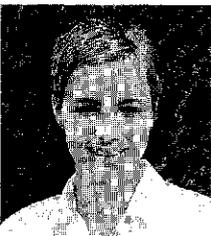
中魚沼郡十日町市錦鯉品評会



花の道のプランづくりは みんなの手で

10月17日(土)〜25日(月)、太田島などを会場に里創プランの花の道事業の一環として、花のワークショップが開催されました。これは、花のアドバイザーグループの協力を得て、アーティストの袴田京太郎さんと立木泉さんを迎え、花の道のプランづくりや花いっぱい運動の普及に役立てようと開催されたものです。広域6市町村から延べ220人の参加がありました。ワークショップでは、丸太や木の枝、杉の葉やユリなどを使って花の道を飾るオブジェづくりや、将来の花の道をプランするグループワーク、花の道の事業の参加者に付けていただく花のプローチづくりを行いました。

花のワークショップ



ALTERNATIVES

Jennifer Rogers
ジェニファー・ロジャース

十日町高校、津南高校の英語指導助手
カナダ モントリオール出身

Well, my first few months in Japan have passed by unbelievably quickly. I have settled in well to life in Tokamachi. The summer flew by, filled with summer festivals at which I enjoyed myself immensely. Now, the leaves are changing colour and winter will soon be upon us. I have had a chance this week to test out my kotatsu. I have decided that snuggling up under a kotatsu is an ideal way to spend a cold winter night. I am ready for winter! There are many experiences I have not yet had in Japan. Next on my list is a visit to the onsen. I hope you all get a chance to enjoy the beautiful days autumn brings us. Keep warm in the months to come.

日本に来て最初の数か月は信じられないくらい早く過ぎました。十日町での生活も何とか落ち着きました。夏祭りがたくさんあり、私自身本当に楽しむことができました。その夏も過ぎ、今では木々の葉も色を変え、冬が間もなくやってこようとしています。今週「こたつ」を試しに使ってみました。「こたつ」にもぐりこむのが寒い冬の夜を過ごす理想的な方法だと思いました。冬の準備はOKです。日本で経験していないことはまだまだたくさんあります。次に考えているのは温泉に行くこと。皆さんが素晴らしい秋晴れの日を楽しんで過ごしてくれることを期待しています。来たる冬に備え温かくしてお過ごしください。

夜を徹して語り合った なつかしのステージ

10月25日(日)、十日町青年学級開設50周年記念集会在クロス10で開催されました。青年学級は昭和23年に青年講座として開設されて以来、学習と仲間づくりの場として大きな役割を果たしてきました。当日の出席者は約340人。功績のあった公民館長、講師などへの感謝状贈呈や、スライドで半世紀を振り返った後、宮沢県教育次長による記念講演も行われました。式典終了後の祝賀会では、久しぶりの再会を喜び合う輪が会場のいたるところにできていました。

また同日、青年学級発祥の場であった水月寺(昭和町通り)において、在籍者約8千人の心の拠り所となる記念碑の除幕式も行われました。

青年学級開設50周年記念集會



昆虫標本の部で 市内から金賞が2点

平成10年度県下生物標本・自然科学写真展が10月21日(水)〜25日(日)、長岡市厚生会館ホールで開催されました。これは、児童生徒から自然の観察と研究を通じて科学の知識を深め、自然保護への関心を高めてもらうと、毎年長岡市立科学博物館が主催しているものです。

展示会に先立ち10月20日には審査会が行われ、市内から次の2点が金賞に選ばれました。※越井雄也くん(十日町中学校2年)の昆虫のぬいぐるみ標本と、福崎孝介くん・俵山翔くん・徳永峻也くん・福崎沙那花さん・俵山歩くん(六箇小学校1年)・福崎正典くん・徳永香菜さん(同2年)の六箇の虫標本(写真)です。

県下生物標本・自然科学写真展



日本一の健康都市をめざして

すこやかEG-HO

●問い合わせ
健康福祉課
健康増進係
☎57-3111

健康づくり3000日運動

日本一の健康都市
づくりを目指して

市では、市民一人ひとりから健康に対する意識を高めてもらい、継続した健康づくりを目標として「健康づくり3000日運動」を行っています。

健康は栄養・運動・休養の3要素と、各種検診による健康チェックが大切というところから、身体を動かす運動と検診について積極的に取り組んでもらおうというものです。

昨年10月1日から4年後の平成13年8月31日までの期間で行っています。

記録カードの活用を

このカード(A5サイズ)は市役所健康福祉課・地区公民館・総合体育館・市社会福祉協議会にあります。

ウォーキングやいろいろな体を

現在8人が達成

次の8人の皆さんが達成しています。

- 堀 ちづ子さん(旭ヶ丘)
- 徳永夏子さん(土市4)
- 中山孝子さん(旭ヶ丘)
- 栢澤英男さん(寿町2)
- 小海茂子さん(高山3)
- 岡村建治さん(北新田2)
- 尾身範子さん(旭ヶ丘)
- 西川ヤイさん(四日町2)

これから寒い時期、できるだけ体を動かして冬場を乗り切りましょう。



寄付ありがとう

10月25日届け出分まで(敬称略)

- ◆地域福祉事業へ＝(株)共同メンテナンス(南新田1・100,000円)伊達川原屋(伊達4・32,100円)シルバーク会(栄町・5,000円)川泉お客様一同(新座2・4,609円)新潟県理容環境衛生同業組合十日町支部(100,000円)稲和会創立25周年記念集会参加者一同(37,509円)匿名(50,000円)匿名(70,000円)
- ◆社会福祉事業へ＝中町学(為永・50,000円)十日町郵便局(100,000円)
- ◆羽根川荘へ＝仲好会(5,500円)中条会(5,800円)上原老人クラブ(900円)
- ◆赤い羽根共同募金へ＝ボーイスカウト(31,911円)ダイナム(4,007円)匿名(10,000円)匿名(1,871円)
- ◆平和基金へ＝原水爆禁止十日町市協議会(1,000,000円)
- ◆交通遺児等援助基金へ＝関口深(加賀糸屋町・43,800円)
- ◆公民館図書室へ＝青山優紀(袋町東)十日町保健所(塚原町)
- ◆情報館建設準備室へ＝生越伊三郎(原)田辺茂(駅通り)島田進(田中町本通り)柳照雄(高田町3東)津南新聞社、東京新潟県人会
- ◆博物館へ＝井沢米蔵(八幡町)
- ◆エンゼル養有へ＝稲和会(5,000円)新潟県勤労者福祉厚生財(50,000円)
- ◆なごみの家へ＝稲和会(5,000円)

出 かけませんか

第2回桑原昭夫写真展

■日時 11月13日(金)～20日(金)午前9時～午後9時(ただし、最終日は午後5時まで) ■場所 公民館本館ギャラリー(問合せ 公民館本館 ☎57-5011) へ。

「自然写真集団・四季」写真展

■日時 11月27日(金)～29日(日)午前9時～午後9時(ただし、最終日は午後5時まで) ■場所 公民館本館ギャラリー(問合せ 公民館本館 へ。

清水好和洋画作品展

■日時 11月1日(日)～30日(月) ■場所 十日町駅地下道ギャラリー(問合せ 公民館本館 へ。

市吹の定期演奏会

■日時 11月22日(日)午後2時～(1時30分開場) ■場所 市民会館ホール ■曲目 音楽祭のプレリュード、タイタニック、ものけ姫ほか ■入場料 700円(小学生以下無料) ■プレイガイド 11月1日発行、楽器のオギノ、公民館本館(問合せ 佐藤圭亮 ☎57-9138) へ。

ドーム中里きさらら 11月の定期投影

■日時 11月15日(日)・22日(日)午前11時～40分間 ■場所 中里村Uモール ■入場料 一般 200円、中学生以下 100円(問合せ 中里村教育委員会 ☎63-4478) へ。

介護保険制度説明会

市民の皆さんから介護保険制度を理解してもらうために説明会を開催しています。最寄りの会場に、ぜひお出かけください。

■日時・会場

日	時	会	場
11月19日(木)		川治地区	公民館
11月20日(金)		十日町市	公民館
11月24日(火)		水沢地区	公民館
12月1日(火)		中条地区	公民館
12月3日(木)		飛渡地区	公民館
12月8日(火)		六箇地区	公民館

※時間はいずれの会場とも午後7時30分から1時間程度です。

●三情報(資金)

◆一日公庫開設します ●日時 11月16日(月)午前10時～午後4時 ■場所 十日町商工会議所 ■対象 ①新たな設備投資を計画している人の仕入資金や決済資金等の年末運転資金の利用をお考えの人ほか ■問合せ 十日町商工会議所 ☎57-5111 へ。 ※当日、借入申込みの受付と同時に融資の相談をします。印鑑、決算書をお持ちください。

信濃川に水を戻す

中魚沼郡・十日町市決起集会

■日時 11月15日(日) 午後7時
■場所 JA十日町農業協同組合本所大ホール(高田町6)
■主催 十日町市・津南町・川西町・中里村・信濃川をよみがえらせる会

信濃川を抜きに、十日町市は語れません。信濃川は太古の昔から人々にはかり知れない恩恵をもたらしました。しかし、現在の信濃川は、水力発電のためだけに独占的に使用され、川沿いに住む私たちが川と関係を持ってなくなっています。

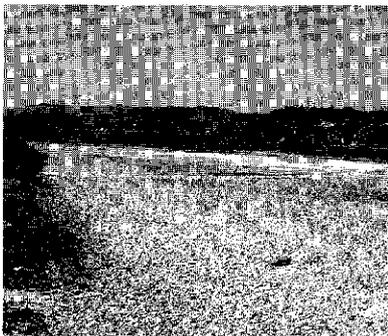
これからの信濃川を考えていく上で必要なことは、水力発電を行うにしても、サケやマスがのぼってくる流量は川にあるべきと考えます。

このような考え方から、十日町市では信濃川の維持流量の大幅な増大を建設省をはじめとした関係機関に強く働きかけてきました。

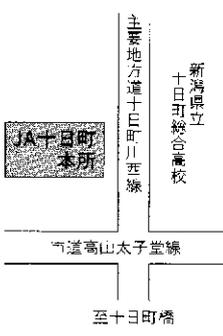
しかし、この問題は十日町市だけが努力してもなかなか前へ進みません。そこで、この夏から中魚沼郡・十日町市において広域的な署名活動を行いました。この署名活動も集約を完了し今後署名の成果を持って建設省・JR東日本旅客鉄道(株)・東京電力(株)等の関係機関へ維持流量の増大を要望していきます。

そこで、今回の活動の節目として決起集会を開催し、次の活動を盛り上げていきたいと考えています。

市民の皆さんからも集会に多数参加していただくようお願いいたします。



今回の署名数は十日町市だけで3,380人も多数の署名をいただくことができました。市民の皆さんのご協力で深く感謝申し上げます。この署名数は、市民の信濃川再生に対する熱い思いの表れです。今後この運動へのご理解・ご協力をよろしく願います。



■問い合わせ 十日町市建設課 菅利雪 ☎57-3111 へ。



おまちしてます
おじゃまします
暖だんわ和わ室しつ

11月は25日(水)です

時間 午後7時～9時
(先着2組、1組50分)

会場 市長室

申し込み 11月20日(金)までに企画人
専事課広報広聴係へ。

※市長が皆さんの所へ出かけて話し
合う「おじゃまします暖和室」は
随時受け付けています。

ゆずります
ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係)へ

品名	規格	希望価格
スタッドレスタイヤ	13インチ8本	無料
タイヤ(新品同様)	270×65-05R 15インチ 7.0J×14 4本	1万5千円
スノータイヤ(新品同様)	ダンロップ「85-65 15インチ 4本	〃
スノータイヤ	55×175-7.0J×14 4本	相談で
スキーキャリア	ESK044 1500型 1500型 4本	1万円
パソコン	コンパックミニタワー 型 16GBメモリ	5万2千円
カラーコピー機	リンネ SWP V630C	3万8千円
ハンディコピー写楽	富士ゼロックス リオン付	1万円
ビデオプリンター	ソニー CPMW1 リオン付	〃
石油ストーブ	反射式	相談で
稲刈り機	2条刈り	無料
田植え機	兼用2条植え	5万円
耕耘機	中型	5万円
コンバイン	105型	20万円
乾燥機	15kg用	20万円
調整機		10万円
マットレス	2枚	1枚2千円
スタンドピアノ	ヤマハ	相談で
スキーウェア	ジュニア用 アルペン用 130cm	3千円
2段ベッド	子供用 170cm	無料
除湿機	日立	相談で
電子レンジ		無料
一輪車	4-5歳 女の子用	相談で
はしご	木製 2段	無料
二槽式洗濯機(2台)	1人用	相談で
はた織り機械	子供用 小型のもの	〃
フォーマルワンピース	女の子用 120cm	〃
子供服	女の子用 130-140cm	〃
マタニティウェア	冬用	無料
冷蔵庫	小型	〃
衣類用乾燥機		〃
ダイビング用BCD	Mサイズ	相談で
電子辞典	和英	〃
ベビーカーハン(かご)		2千円
2段ベッド	子供用	相談で
電子手帳		〃
学習机	子供用	〃
ドラム式(打楽器)	メーカー問わず	〃

◆国の教育ローン(年金教育資金)
●融資限度額①厚生年金保険加入者・百万円②国民年金加入者・50万

●金利①年2・5%(10年8月1日現在) ●融資期間①8年以内 ●問合せ①新潟県年金福祉協会(☎025-241-6800)へ。

◆国の教育ローン(国民金融公庫)
●融資限度額①200万円 ●金利①年2・5%(10年9月1日現在) ●融資期間①8年以内(交通遺児家庭及び母子家庭の人は1年延長可) ●問合せ①国民金融公庫長岡支店(☎0258-36-4360)へ。

●国民年金の種別が変わったら届ける 国民年金の加入者は、職業などにより次の3種類に分けられます。①第1号被保険者：日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の農業・自営業・学生等②第2号被保険者：厚生年金や共済組合などに加入している会社員や公務員等③第3号被保険者：第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人。

●三情報

◆難病相談会 ●日時①11月27日(金)午後2時～4時(1時30分受付開始) ●場所①十日町保健所 ●担当医①石川(国立療養所西小千谷病院) ●問合せ①十日町保健所(☎57-2440)へ。

◆中小企業大学校三条校等各種研修機関の受講料補助 ●対象①市内で事業を営む中小企業者で、研修受講前のものに限る ●補助率①受講料の3分の1(上限3万円) ●問合せ①商工観光課(☎52-5569)へ。

◆障害者110番開設 ●受付時間 毎日午前10時～午後3時 ●電話番号①025-381-0110 ※来所の場合はあらかじめ電話をしてください。

◆難病相談会 ●日時①11月27日(金)午後2時～4時(1時30分受付開始) ●場所①十日町保健所 ●担当医①石川(国立療養所西小千谷病院) ●問合せ①十日町保健所(☎57-2440)へ。

◆難病相談会 ●日時①11月27日(金)午後2時～4時(1時30分受付開始) ●場所①十日町保健所 ●担当医①石川(国立療養所西小千谷病院) ●問合せ①十日町保健所(☎57-2440)へ。

◆難病相談会 ●日時①11月27日(金)午後2時～4時(1時30分受付開始) ●場所①十日町保健所 ●担当医①石川(国立療養所西小千谷病院) ●問合せ①十日町保健所(☎57-2440)へ。



◆卵年生まれの家族・個人募集して
ます 市報とおかまちは、恒例となつた来年の干支生まれ(12月25日号に掲載)の家族・個人を募集しています。●対象①③世代(子供・親・祖父母など)に渡って卵年生まれの人がいる世帯(1世帯) ●卵年生まれの人(兄弟・夫婦などで希望する人も可) 14人(先着順) ●申込み①12月4日(金)までに電話で企画人事課広報広聴係へ。

●(3km、5km、10km、ハーフ) ●参加費①一般2千円、高校生以下千円 ●申込み①12月10日(木)(当日消印有効)までに大久保善雄(新座1 ☎57-8638) または総合体育館へ。

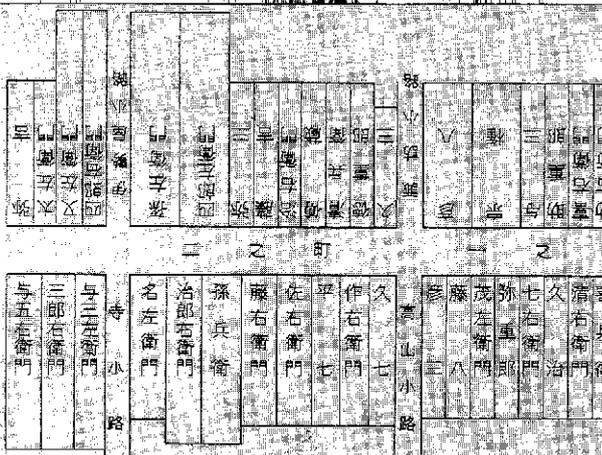
第20回十日町新雪ヨギングマラソン

●日時①11年1月2日(土) ●集合場所①十日町中学校(午前8時30分受付開始) ●コース・種目①十日町中学校発着、県道及び国道252折返し

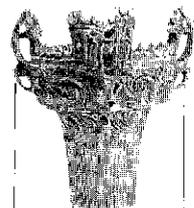
おわびと訂正

10月25日号に掲載した下水道決算と業務状況の中で、貸借対照表のうち29億2,950万円は企業債です」の誤りでした。訂正してお詫びします。

●卵年生まれの家族・個人募集して
ます 市報とおかまちは、恒例となつた来年の干支生まれ(12月25日号に掲載)の家族・個人を募集しています。●対象①③世代(子供・親・祖父母など)に渡って卵年生まれの人がいる世帯(1世帯) ●卵年生まれの人(兄弟・夫婦などで希望する人も可) 14人(先着順) ●申込み①12月4日(金)までに電話で企画人事課広報広聴係へ。



二之町付近の町並



十日町市史を読む

町並みの整備

江戸時代に、町を計画的に整備することを「町割」といいました。

十日町の町割の資料としては、慶安元年（一六四八）の「十日町屋敷割帳」があります。

これによると、現在の本町通りは六間（一間は一・八メートル）の道幅があり、両側には間口数間、奥行が三〇間から六〇間の屋敷が整然と並んでいました。

通りに直交する小路は、南か

ら高山小路（高田町通り）と東側には諏訪小路、智泉寺へ通ずる寺小路と正念寺に通ずる伊勢屋小路、御蔵小路（駅通り）と東側の小路がありました。

現在の十日町の骨格はほぼできあがっていたといえましょう。

この時の計画は、①四之町を北へ二三間、一之町を南へ六一間拡大する。②通りに面した屋敷の裏に、裏道を設ける。③それぞれの小路を五間から五間半に拡張しようとするものでした。これは、二年前の正保三年（一六四六）三月に起きた大火の経験から、小路を広げて防火地帯を設けようとする意図があったものとみられます。

十日町の名は、月に三回市が開かれる三斎市によるものとみられ、その起源は中世にさかのぼると考えられます。江戸時代になると、月六回の六斎市に発展し、縮の取引が盛んになると、縮市は毎日開かれるようになり、三十年の間その機能を果たすほどの規模であった、ということができます。

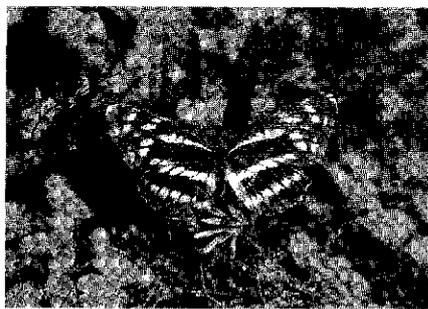
（通史編2 近世1）



Baby
すいちゃんちゃん

岩田 澁樹 ちゃん 平成8年3月8日生まれ 中栄上町

乗り物のおもちゃが大好きな澁樹ちゃん。おしいちゃん家のお庭や裏の畑だつて、ぼくの楽しい遊び場さ。おもちゃのパワーショベルに乗れば、どこまでも行けるんだよ。来春から保育園に通う澁樹ちゃん。友達何人できるかな？お父さんとお母さんはこれからも明るく素直に、誰からも好かれるような人になってほしいと願っています。



とおがまち
自然

140

サトキマダラヒカゲとオオミスジ

本年度郡市児童生徒生物標本展に出品された昆虫標本の中に、十日町では大変めずらしいチョウが2種みられました。

一つは、真霜昌裕君（西小6年）が西小グラウンド近くの林で採集したサトキマダラヒカゲ（ジャノメチョウ科）です。このチョウは、羽の表の外側にある細長い黄色の中に黒い斑紋のある模様が並んでいるのが特徴的で、十日町市史自然編に掲載されていないことから市内で83番目の記録となります。幼虫はチマキザサなどのササ類を食べて成長し、成虫はクヌギやコナラの樹木液にむらがります。

もう一つは、池田祥太郎君（十中1年）がライオンズの森の近くで採集したオオミスジ（ダテハチョウ科・写真）です。このチョウは、市内では昭和18年に一度報告されたことがあるだけで、全国的にも少なくなっている種です。幼虫はスモモやウメの葉を食べて成長します。児童生徒の標本展からも貴重な学習ができます。

十日町市民の動き (10月末日現在)

■人	□	44,669人 (前月比 -12)
	男	21,937人 (〃 + 2)
	女	22,732人 (〃 -14)
■世帯数		12,967 (前月比 ± 0)

今月の納税

- 固定資産税 第4期
- 国民健康保険料 第5期

*この社会 あなたの税が 生きている

ホットひと息 編*集*室

「みんなが参加し、伝えよう！女性が描くまちづくり」。今月1日の日曜日に関いた、女性の皆さんのご意見を聴くための十日町市女性議会のキャッチアップレィスです。庁舎議場を使つての模擬的な議会という形で計画するのは初めてのため、議会の持ち方を考えてくださる方、そして議員となつてくださる方の二段構えで市報を通して公算しました。結果、考えてくださった方17名、女性議員は21名（都合で当日欠席者もいましたが）、当日の傍聴人名簿記入者は76名。携わつた私たち職員は、ある程度の仕事が出来たのではないかと判断しています。何よりも計画段階から当日まで様々な話し合いができたことが相互の理解となり、今後の財産になったと考えています。私たちは常日「公共の福祉」というレールの基に仕事をしているつもりですが、このことは日常生活にも当てはまる社会ルールではないかと個人的に思っています。様々なご意見をいただきました女性議会の様子については、次回の市報（11月25日号）でお知らせします。